

愛隣館研修センターニュース 第54号

〒612-8141 京都市伏見区向島二ノ丸町151 2F TEL 075-621-3849 FAX 075-621-1579

E-mail : Dayservicecenter.Airin@ma2.seikyou.ne.jp 振替 01020-5-39321

編集発行人：社会福祉法人イエス団 愛隣館研修センター

特

集

京都市南部地域に重症心身障がい者の通所施設が誕生！

重症心身障がい者通所事業（B型）

「シサム」

長年の願いでありました重症心身障がい者通所事業（B型）「シサム」が、障がい児通園施設「空の鳥幼稚園」の併設事業として始まることになりました。京都市をはじめ多くの皆さま方に支えられ励まされて、こうして京都市南部地域に重症心身障がい者の通所施設が誕生いたしました。お祈りお支え下さった皆さまにこの場をお借りいたしまして御礼申し上げます。

これまでのあゆみ

思えばこの向島の地に障がい児の通園施設「空の鳥幼稚園」が開設されたのは1978年のことでした。その後、1993年に身体障がい者デイサービス事業「愛隣デイサービスセンター」が、1999年に「向島障がい者地域生活支援センター『遊隣』」が相次いで開設されました。

こうして微力ながら歩みを続けてきました向島の愛隣館（1F～3F）が、障がい児・者とその家族が安心して豊かに暮らしていくことのできる“地域のセンター＝拠点”となりつつあります。

出会いからの学び

その歩みの中で、いわゆる重症心身障がい児・者と呼ばれる人たちとの出会いがありました。その出会いを通して気づかされたことは、通園施設を卒園され、養護学校へ進学し、医療面でのバックアップ体制が十分な中でケアを受けてこられた重症心身障がい児が直面する学校卒業後の進路の問題であります。

いわゆる医療的ケア（痰の吸引/経管栄養/気管切開等）が必要とされる重症心身障がい者は、福祉施設での受け入れが一切拒否されてしまうというケースが多々存在します。そのように受け入れを拒否された方は、卒業後、在宅生活を余儀なくされてしまいます。

しかし、医療的ケアは本人が生活する上で必要な生活介助の一つであると認識し、希望があれば積極的に受け入れを行っている施設もあります。けれども、そこで受け入れが可能であったとしても、医療機関との密接な関係は当然求められることであります。利用される本人と家族にとっても看護師の常駐が、安心した利用に結びつくのだといえます。

「シサム」の開所により、このような重症心身障がい者の抱える課題の一つを解消できることとなりました。今後とも皆さま方の暖かいご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

パンフレットより

重症心身障がい者通所事業（B型） 「シサム」

・・・は
重症心身障がい者が、日中楽しく豊かに過せる「場」を提供いたします。

・・・その基本方針は、
どのような障がい(特性)をもっていようと、その一人一人の命の輝きには差異はありません。

障がいを持つ人が主体であることを念頭において、利用者の意思や自己表現を大切に、日常生活の様々な支援を行います。

地域のいろいろな人たちとの関りを大切に、積極的な社会参加を目指します。

・・・の意味は
アイヌ語で「私の傍らにいる人＝隣り人」の意。

アイヌの人たちが初めて和人(日本人)と出会った時に「シサム」と呼んで暖かく歓待をしました。私たちも聖書にある「あなたの隣り人を愛せよ」の言葉を実践する者として、利用者一人一人を隣り人として愛し、暖かくお迎えをしたいとの思いから名づけられました。

行事報告



沖縄の旅 デイサービス、初めてだらけの旅にチャレンジ!!



去る1月24日(木)~26日(土)、厳寒の向島を後にし、心弾ませる暖かさを求め、アメリカ軍による空爆後の厳戒態勢が残る沖縄だということもさておき、総勢29名で一足早い春を感じに行っていました。

沖縄ということで、観光バスも、飛行機も、2泊3日もデイサービスの旅行としては初めて、...と毎年の旅行とはひと味もふた味も違う体験がありました。(ハブニングも含め...)

出発だー!

AM9:00向島発はなんとチャーター観光バス、リフトつき!で一路伊丹へ向けて出発。慣れない座席での移動となりましたが、心は沖縄ということで、...

伊丹空港では、エレベーターの上下移動の連続、専用車椅子への乗り換えなどを経て、AM11:55ようやく離陸。平気ぶっていた人が“わー”とびっくりしたり、“こわーい”と言っていた人が案外平気だったり、とそのギャップにスタッフの苦笑もちらほら。



旅の始まりはこんな感じ!

沖縄第1日目

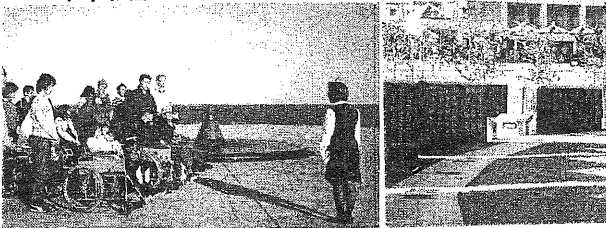
那覇空港着。まずは観光バスのお出迎え。バスガイドさんの同行で大盛り上がり!絶妙なタイミングで沖縄の文化や民謡を紹介してください、うつらうつらした目も食い入るような視線に変わっていました。

平和祈念公園

沖縄にきて沖縄戦に触れなければヤマトの人間としての責任が果たせないということで、真っ先に摩文仁の丘を訪れました。

平和祈念資料館では太平洋戦争で地上戦となった沖縄戦の凄まじさ、悲惨さに圧倒され、平和の礎では56年ぶりに沖縄戦で戦死された許婚(いなすけ)の名前を発見された方もあり、訪れたことの意義の深さを感じずにはいられませんでした。戦争は未だ終わってはいないんだと強く感じさせられた時となりました。

↓平和記念公園にて



ホテルでのディナー
ホテルに到着。しばらく旅の疲れを癒し、夜はお待ちかねの豪華な食事。欠かせないのが、舟盛とカラオケ!カラオケはウチナンチューも加わっての沖縄ソングで大盛り上がり!

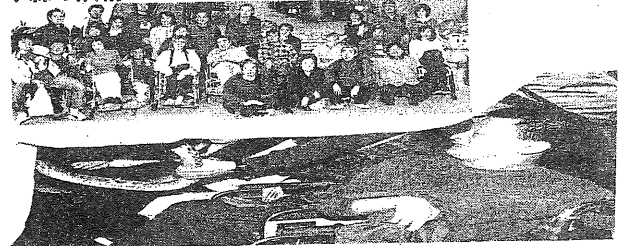


盛り上がり伝わりますか?

沖縄2日目琉球村

観光バスに揺られ、美しい(晴れたら)海岸線を走る約1時間。琉球村に到着。沖縄に代表される文化や石瓦の屋根、古酒(コース)の試飲、そして戦わないハブとマンガースのショー等を見学体験しました。ハブの会場では、触ると幸せになれる蛇の登場で、数名を除きわれ先に触ろうと大盛り上がりでした。

↓森の妖精“きじむな”と一緒に



こんな状況でした↑

お花見(本部町)

今回の旅行のターゲットの一つ、桜(緋寒桜)も観ることができました。当日は小雨ということで、お花見とまでは行きませんでした。それぞれに桜を楽しめました。(中にはトイレに行くついでの人もいましたが...)

桜の前で...



那覇国際通での夕食

2泊3日だからこそ可能となったグループ別行動で、那覇国際通界隈を占拠。

夜の国際通り

あいにくの雨となりましたが、6名前後のグループに分かれ、吟味の上決定した店に向いました。

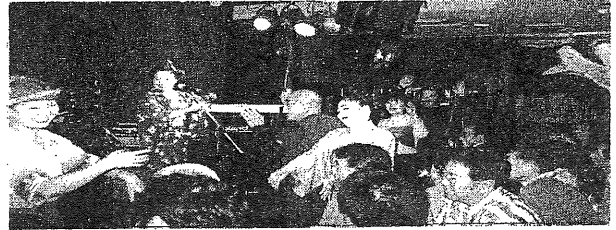
車いすで入るには少し狭いお店もあったようですが、「だいじょうぶっさあ」の言葉とともに暖かく迎え入れて下さり、沖縄料理(オマールえび)に舌鼓をうちまくることができました。

地元沖縄の人と一緒に語らいながら食事をしたグループ、生沖縄民謡を!!とライブハウスに出かけたグループ、お金とカメラが無くなった!と大騒ぎしたグループ(に存じH氏です!ちゃんと別のところにありましたが...)などそれぞれの色が国際通を染めていたようです。



オマール食べたさあ~

生民謡で“いやあさっさ!!”



最終日

最終日も雨は降ったりやんだりということで、ホテルで優雅に最後のひと時を過した人、最後まで沖縄を堪能すべく、牧志公設市場に向かった人、と思いきいの過し方を経て、空港へ。帰りの飛行機は慣れたもので、シートベルト着用サインが点灯したにもかかわらずトイレに担ぎ込まれた人もいるほどでした...。(スチュワーデスさんも困り果ててました。ごめんなさい!!)向島に戻る観光バスは数名を除いて明日へ向けての休息の時となりました。

沖縄、楽しかったさあ~!!!



2002年1・2・3月の出来事

2/8 バリアフリーネットワーク 宇治の民家を利用して重症心身障がい者の通所事業“こもれび”の活動をされている白土さんからお話をうかがいました。いやあほんまに元気のでお話ありがとうございました。また、朝方までおつき合いしてくださってお疲れ様でした。その勢いで早速次の日に催された餅つきに飛び入り参加させてもらいました。むっちゃエエ雰囲気のところでした。カレー雑煮うまかったっす。

2/21 花の木見学 流石に先駆的に重心障がい者の施設を手がけてこられた洗練された施設でございました。

2/22-24 アメニティーフォーラム in しが 第5回目を迎えたフォーラム。今年も全国各地から1,000人もの人々が集まりました。2003年から始まる福祉の「新しい時代」に向けて、私たちがやるべきことが少しずつ見えてきています。

3/2 障がい児・者支援の医療・教育・福祉の近畿ネットワーク第1回勉強会 重症心身障がい者に関わる医療、福祉、教育の関係者が一堂に会して開かれた第1回目の学習会 会の内容は本当に充実したものでした。私たちの地域でも是非ともこのようなネットワーク作りを開始しようとう東九条の“君の味”で盛り上がり過ぎてしまいましたねえ! K養護学校のSさん! また飲みましょう!

3/5 桜もちの会 この時期恒例の手作物シリーズ第3弾! 今年もアイヌモシリから達人を招いて、作ってみました。作ることより、食べることに必死になってる人もちらほら。一足早く春の香りを堪能しました。

3/8-9 デイ케어 新メンバーも加わり、今年度は派手に行きました。ディナーはなんと、蟹にポタンえびの豪華ぶり! しかも翌日行き先はUSJ!!

頑▼祈でれた幼美就病基旅横別も▼会▼
張特りのぞK児さか院さ立浜れ三当い春
れにいごれJ園んれのんつのし人セのは
! Kた活新さに▼たお▼た教まのン季別
(Jし躍しん行空島仕蘇森会し方夕節れ
ひさまをい▼かの田事生田へたと1でと
)んすお場それ鳥雅に会喜と▼おです出

ま想すをみで行こす花だいいり持の春終▼
すを。とやすをうか粉いのたちではわ桜
。お▼考す▼実にか?症までいいしどりが
(さ)か意てニして年ど大理がイ季うへし々
)せ見おユでき4う丈中:ク節かいたと
願ごり1もそ回に夫(がに▼つね咲
い感ます読む発か▼た無乗気た▼き

◇編集後記◇

ご支援ありがとうございました

今後ともよろしくお願い致します



昨年度も多くの皆様に支えられて活動を続けていくことができました。
感謝を込めてお名前を載せさせていただきます。



愛隣館研修センター献金者

《月定会員》

君村千代子・内藤仙太郎、弘子
中西昌哉・森弘、雄子・恵ヒロ
子・恵丈一郎・玉井勝也・松井
知恵・信濃すゑを・木村春江・
石橋紀子・藤田恭子・三谷昭子
高下恭子・藤井美恵子・金子町
子・岡林拓美・林栄子・引原勝
美・木村淳子・宇都知加子・山
下めぐみ・松本奈穂・村上頌子
谷岡妙子・安那芙美子・濱中麻
美・木村耕・加藤朋子・永谷尚
子高垣緑・北園由希子・家形日
出・山崎希充子・小北素子

(35名 496,000円)

《指定献金

(夏期特別、クリスマス、年会費)》

(株) オリジン電気商事 取締役社長 山口政紀(2)・秋山眞一郎・足立こずえ(2)・荒木啓子・家西知加子・李宗樹・石橋紀子(2)・石山寿子・伊藤明・今井晋・岩見翔司(2)・後宮昭子(2)・榎本和子・大津健一、恵子・長田学・蛸崎瑞恵・柿本真介・梶尾美恵子・加治木雅子(2)・柏木正行(2)・金子博、町子・川上清樹・川田よしみ・北岡一道(3)・北川恭史・君村千代子・木村春江・木村雅代・木村芽衣、唯依・木村良巳・木村量好(2)・木本雅子・木安純・木安透(2)・倉橋剛・鞍好子・

黒田絢・黒田久美子・小泉真紀子・五藤薫子・小西望・小林京子・小柳玲子(5)・近藤和江・近藤喜美子・近藤孝子・佐伯敏雄・坂野由枝・佐原英一・静谷博子、泉・信濃すゑを・篠原桜、大地(2)・清水大輔・清水元介下野環・シュペネマン・クラス・杉の子保育園園長 祐村明鈴木恭子・高津陽子・高野明子高橋章子・高橋壮二、道子、史子・武澤信夫、直子(2)・竹下佳貴・田村早千枝(2)・寺島昭二(2)・寺原弘・富増献児(2)内藤仙太郎、弘子・永島鉄雄・永島正人・永島美耶(2)・中西加代子(2)・中西昌哉・中村敏一(2)・西田和可子(2)・西忠司・林川忠男、静江(2)・林忠雄、栄子(2)・広瀬芳之、悦子(3)・福井達雨・藤井美恵子藤田恭子・藤田三郎・藤谷まりえ・朴実、清子(2)・前島宗甫真城のぶ子・松井知恵・松井真理子・松岡匡宏・松藤由美子・松本真理子・真野晶・黛共子(3)・水野康子・溝口修造(2)溝口智之(2)・三谷昭子(2)宮本真希子(2)・恵ヒロ子・森弘、雄子(2)・家形日出(2)矢崎邦彦・安川真希・安野喜仁柳町裕子・柳本真太郎・山崎雅美、久枝・山田啓人(2)・山本翔平

愛之園保育園・愛隣音楽センター チャリティー音楽会・あかとんぼ(小中、寺田、福田、宮坂)・伊藤珠算教室・近江兄弟社学園・大阪東十三教会・大津教会・賀川記念館・交野教会・上大岡教会・京都 YWCA・京都 YWCA 福祉ボランティアクラブ・京都葵教会(2)・京都教会・京都重症心身障害児(者)を守る会 会長森田弘和・錦林教会・甲西伝道所・坂出育愛館手話サークル“野の花”・城陽教会・真愛ホーム(2)・須磨教会・世光教会・膳所教会・摂津三田教会・高の原教会・丹波新生教会・ちいろば弁当・田園江田幼稚園・同志社教会・同志社高校・同志社女子高等学校・同志社大学文学部社会福祉学科・十日町教会・土佐教会・新島学園・野方町教会・野の百合幼児園、空の鳥幼児園・東神戸教会東和歌山教会・彦根教会・一麦保育園・ふうせん文庫・ぶどうの木保育園・平安教会・平安女学院短期大学キリスト教センター・ほっとハウス・みどり野保育園・水口教会・向日町教会・八幡ぶどうの木教会(2)・友愛幼児園・洛陽教会・長岡京教会ミモザ会・関西セミナーハウス
(206口 209,600円)

2002年3月30日現在
敬称略

尚、記入に際しましては万全を期しておりますが万が一記載漏れがありましたらご一報ください。